

開 講 学 科	建設工学専攻	前橋工科大学 シラバス			
科 目 名	景観デザイン特論	標準対象年次	選択／必修		科目コード
		1・2年次	選択		32001001
担当教員	小林 享	単位数	学 期	曜 日	時 限
		2 単位	前期	木曜日	6限
授 業 の 教 育 目的・目標	景観工学の理論に基づく公共空間の景観デザイン方法を理解させる。				
専攻の学習・教育 目標との関係	大学の学部教育で培った教養と土木工学の分野に関わる専門知識などを統合化する能力に加え、当該分野に関わるより深い学識と理解、並びに先進・先端技術に関する知識を身につけている。				
キーワード	社会美、操作論的景観論				
授業の概要	景観工学の原理に基づく基礎理論を実例を引用しながら解説し、公共空間の景観デザインへと展開するための方法を、設計理念の構築や諸種の条件との調整といった話題を交えながら論じる。				
授業の計画	第 1 回:	概説			
	第2回:	景観工学と公共空間のデザイン			
	第3回:	景観デザインの考え方			
	第4回:	景観デザインの規範:道路景観デザインの事例研究			
	第5回:	景観デザインの規範:道路景観デザインの事例研究			
	第6回:	景観デザインの規範:街路景観デザインの事例研究			
	第7回:	景観デザインの規範:河川景観デザインの事例研究			
	第8回:	景観デザインの規範:河川景観デザインの事例研究			
	第9回:	景観デザインの規範:港湾景観デザインの事例研究			
	第 10 回:	景観デザインの規範:港湾景観デザインの事例研究			
	第 11 回:	景観デザインの規範:海岸景観デザインの事例研究			
	第 12 回:	景観デザインの規範:海岸景観デザインの事例研究			
	第 13 回:	景観デザインの規範:公園緑地景観デザインの事例研究			
	第 14 回:	景観デザインの規範:公園緑地景観デザインの事例研究			
	第 15 回:	総括			
受講条件・関連 科目	原則、学部の景観原論、景観工学を受講していること。				
授業方法	講義が中心である。				
テキスト・参考書	特に定めない。資料を配付する。				
成績評価	・期末試験(50 %) ・レポート(50%)・その他() (%) ・小テスト(%)				
履修上の注意	原則、建設工学専攻の大学院生を対象とした講義である。				